

# New Year Concert

## 2018



大野和士〈指揮〉

Kazushi ONO, Conductor

©Rikimaru Hotta

J.シュトラウス2世  
喜歌劇『こうもり』より序曲

ヴェルディ  
歌劇『椿姫』より

乾杯の歌(S&T)/ああ、そはかの人か(S)~花から花へ(S&T)

ビゼー  
歌劇『カルメン』より

前奏曲/恋は野の鳥(ハバネラ)(MS)/ジプシーの歌(MS)

プッチーニ  
歌劇『ラ・ボエーム』より

冷たき手を(T)~私の名前はミミ(S)~愛らしい乙女よ(S&T)

ストラヴィンスキー  
バレエ組曲《火の鳥》(1919年版)

※曲目は変更となる場合がございます。



大村博美〈ソプラノ〉

Hiromi OMURA, Soprano



脇園 彩〈メゾ・ソプラノ〉

Aya WAKIZONO, Mezzo Soprano



東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra



笛田博昭〈テノール〉

Hiroaki FUEDA, Tenor

©Talkan Usui

2018 1.14 [日] 14:00開演 | サントリーホール  
(13:15開場) 大ホール

S席:¥6,000/A席:¥4,500/B席:¥3,000/P席:¥2,000

※未就学児入場不可 [全席指定・税込/P席はステージ後方の座席です]

プレイガイド ■イープラス eplus.jp ■チケットぴあ (Pコード:340-564) t.pia.jp 0570-02-9999

■サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (休館日を除く10-18時) ■都響ガイド 0570-056-057 (平日10-18時) www.tmsso.or.jp

先行発売(イープラス・ぴあ)8月22日(火)~9月13日(水)/一般発売:9月14日(木)

コンサートの収益金は、日本赤十字社へ寄付され、献血運搬車の購入、整備資金に充てられます。

主催・お問い合わせ:公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation) 03-5227-5233 (平日10-18時) www.smf.or.jp  
共催:公益財団法人東京都交響楽団 協賛:ミキモトグループ【株式会社ミキモト/株式会社御木本真珠島/御木本製薬株式会社】 後援:日本赤十字社

献血は、誰か見知らぬ人の、たった一つしかない命の支えに、自分のための血液を分かち合う“命の贈り物”です。

本企画は、HIV/AIDS問題をきっかけに大きく社会問題化された「献血」に対する認識をより一層高めるために、1990年よりスタートしました。1999年には「献血思想」の普及や献血推進運動の進歩発展に特に優れた功績のあった個人・団体に贈られる最高の賞である「昭和天皇記念献血推進賞」を受賞しました。

現在、献血された血液によって大変多くの尊い命が救われている一方、国内で必要な血液の一部を輸入に頼っていることが、日本で大きな社会問題となっています。そのため、当公演の収益は、どんな非常時においても、誰でも、いつでも、安全に献血で治療を受けられる環境がより整うことを願い、「献血運搬車の購入・整備等の血液事業への充当」に目的を限定して日本赤十字社に寄付いたします。

このコンサートの主旨をひとりでも多くの方にご理解いただけますよう、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人ソニー音楽財団

2016年度(第55回)までの累計寄付金額：98,955,892円

## 大野和士〈指揮〉

Kazushi ONO, Conductor



©Rikimaru Hotta

1987年トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。以後、世界各地でオペラ公演ならびにシンフォニーコンサートの客演で聴衆を魅了し続けている。これまでに、ザグレブ・フィル音楽監督、東京フィル常任指揮者、バーデン州立歌劇場音楽総監督、ベルギー王立歌劇場(モネ劇場)音楽監督、アルトゥーロ・トスカニーニ・フィル首席客演指揮者、フランス国立リヨン歌劇場首席指揮者を歴任。現在、東京都交響楽団音楽監督、バルセロナ交響楽団音楽監督を務めている。2016年9月に新国立劇場オペラ部門芸術参与へ就任、18年9月に同劇場芸術監督へ就任予定。

フランス批評家大賞、日本芸術院賞ならびに恩賜賞、朝日賞など受賞多数。文化功労者。17年5月、大野和士が9年間率いたリヨン歌劇場は、インターナショナル・オペラ・アワードで「最優秀オペラハウス2017」を獲得。6月にはフランス政府より芸術文化勲章「オフィシエ」を受勲。同時にリヨンをからリヨン市特別メダルが授与された。

## 大村博美〈ソプラノ〉

Hiroimi OMURA, Soprano



マントヴァ国際コンクール最高位、マルセイユ国際オペラコンクール第1位など数々の国際コンクールに入賞。フランスを拠点にパリ・オペラコミック、シャンゼリゼ劇場、ベルリン・ドイツ・オペラ、イスラエル歌劇場、ワルシャワ歌劇場、サヴォンリンナ・オペラフェスティバルなどで数々の主役を歌う。近年ではローザンヌ歌劇場『ノルマ』タイトルロール、ロレーヌ国立歌劇場『フィガロの結婚』伯爵夫人、モントリオール歌劇場『トロヴァトーレ』レオノーラ、トゥーロン歌劇場『オテロ』デズデモナなどを演じ国際的な活躍が続いている。本年2月東京二期会『トスカ』タイトルロールで出演する他、10月には『蝶々夫人』タイトルロールで出演予定。フランス在住。二期会会員

## 東京都交響楽団

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立(略称:都響)。現在、大野和士が音楽監督、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・フィンバルが桂冠指揮者、ヤクブ・フルチャが首席客演指揮者を務める。定期演奏会を中心に、小中学生への音楽鑑賞教室、多摩・島しょ地域での訪問演奏や福祉施設での出張演奏など、多彩な活動を展開。CDリリースは、フィンバルによる「マーラー交響曲集」のほか、交響組曲「ドラゴンクエスト」(全シリーズ)まで多岐にわたる。2013年には「プラハの春」音楽祭に出演。15年に創立50周年を迎え、ベルリン・ウィーンなど5ヶ国6都市をめぐるヨーロッパ・ツアーを行い、各地で熱烈な喝采を浴びた。《首都東京の音楽大使》として、来たる東京2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、文化芸術の活性化を目指している。

## 脇園彩〈メゾ・ソプラノ〉

Aya WAKIZONO, Mezzo Soprano



東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻(オペラ)修了。2013年10月よりイタリアに留学、パルマ・アッリーゴ・ボーイト国立音楽院ビエンニオコースを経て、14年10月よりミラノ・スカラ座研修所に所属。声楽コンクール“Neue Stimmen 2013”セミファイナリスト。

14年7月ペーザロにて、ロッシーニ「ランスへの旅」メリベア侯爵夫人役でイタリアでのオペラデビューを果たす。その後、ロッシーニ「セビリアの理髪師」「プルスキーノ氏」「イタリアのトルコ人」「試金石」、モーツァルト『フィガロの結婚』『ドン・ジョヴァンニ』『コジ・ファン・トゥッテ』、ビゼー「カルメン」、ベッリーニ「カプレーティ家とモンテッキ家」などに出演。近年では、ヴェローナ・フィラルモニカ劇場における「チェネレントラ」公演は好評を博した。

## 笛田博昭〈テノール〉

Hiroaki FUEDA, Tenor



©Taikan Usui

新潟県出身。名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。第37回イタリア声楽コンクール・イタリア大使杯、第9回マダム・パタフライ世界コンクール(モルドヴァ大会)第1位、第50回日伊声楽コンクール第1位及び五十嵐喜芳賞・歌曲賞受賞。これまでに「ラ・ボエーム」「ラ・ジョコンダ」「仮面舞踏会」「蝶々夫人」「トスカ」「カルメン」「椿姫」「アイダ」「マクベス」「ドン・カルロ」など多数のオペラに主演するほか、NHK-FM「名曲リサイタル」、NHKニューイヤーオペラコンサート、『第九』、ヴェルディ「レクイエム」など各種コンサートに出演。日中国交正常化35周年記念・第9回上海国際芸術祭公演「蝶々夫人」、フェッラーラ歌劇場「イル・トロヴァトーレ」マンリーコ、ヴァチカン国際音楽祭での音楽ミサなど海外でも活躍。藤原歌劇団団員。



MIKIMOTO

株式会社ミキモト・株式会社御木本真珠島・御木本製薬株式会社